

海星 2月

薩摩川内市立海星中学校
令和7年2月27日発行

グローバル化に伴う学び方の多様化 ～本校の鶯の鳴き声から～

校長 木之下 悦朗

先日、ふと校門を見ると、ロータリーの梅は紅白の花をつけて、春の訪れを告げています。裏山からは鶯の声が聞こえてきました。去年より遅い春の訪れようです。

鶯の声を聴くと、初めは、「ホー—」が短くてうまくできずに、周りの鶯の鳴き声を聴きながら練習して徐々に長くなり、「ホケキョ」になると「ホー—」とのつなががうまくできなかったり、間のとり方もほとんどなかったり、間が空き過ぎたりと様々な鶯がいるようです。

ミュージシャンもコンサートに行くと、アルバムの曲とテイストが違うことがあります。伸ばしたり、伸ばさなかったり、ビブラートを入れたり、入れなかったり…と様々です。プロのミュージシャンは、アルバムを出した後も、日々改良して最良と思った場合や時代・本人の変化に伴い曲のイメージまでも変えているようです。

私たちも、ICTの発達に迫っていくために日々学び、格闘していますが、授業も大きく変化しました。未来の日本を創っていく後継者である生徒は、ICTを使った学習や、自分で物事について今まで身につけた知識を駆使して考える学習、時にはいろいろな資料を使って分析・判断して答えを導き出す事はもちろんのこと、それに加えて、どうしてそういう答えを導き出したのか、説明する能力を身に付ける学習をしています。インターネットの出現で世界は、グローバル化が加速し、世界を相手に仕事をする時代が来ました。それは今後も続いていくでしょう。

世界では、「日本人は、瞬時に自分の意見が出せない。瞬時に理論立てて相手を説得する情報や行動を促すコミュニケーション力がない。」と言われてきました。

そのため、授業の形が教え込む授業から、生徒自身が主体となって学習の目標や、内容を自分たちで考えて授業を進めたり、生徒同士が議論して答えを導き出したりしています。また、学んだことや自分で導き出した答えを議論したり、教え合ったりして、お互いの良いアイディアを取り入れ、結論を出していく授業が数多く見られるようになりました。つまり、生徒が自分事として授業を動かしていく形の授業が主流となり、そういう授業をすることで、グローバル化に対応しようとしています。また、ICTは、その中に入っている情報（写真、動画、統計等）やいろいろな機能のあるアプリで意見や情報を画面に示し、議論したり、お互いの考えを知ったり、理解したりする文房具として授業で取り入れられています。

そういう新しい形態の授業の中で、教師は、話し合いやグループ学習では、生徒の意見をまとめたり、答えを言わずに、様々な意見・考えを紹介したり、特定の側につかず公平に扱い、話し合いが円滑に進められるように進めていく役（ファシリテーター）に徹する授業もあります。

今回の授業参観で、保護者の皆様はご覧になったかも知

れません。また、地域の方々も、機会がありましたら学校の授業がどのように変わってきたか、体感しに来られてください。

本校の玄関で鳴く鶯は、歌声を聴き始めから比べると、かなり歌声の完成度が高くなってきました。生徒も負けずに、島立ちに向けて頑張っているものです。良い鳴き声を届けてくれる鶯に負けないように、新天地で「一人で生きていける学力」を身につけて、巣立ってほしいものです。

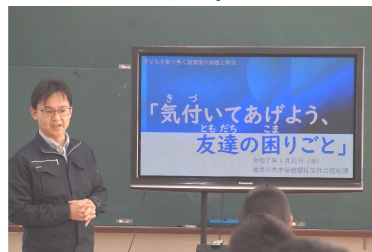


気付いてあげよう、友達の困りごと

1月31日（金）に市社会福祉課職員の職員2名をお招きし、「気付いてあげよう、友達の困りごと」という演題で、ヤングケアラー、インターネットの危険性について、お話をさせていただきました。

ヤングケアラーについては、昨年度も説明を受けていましたが、今回はより詳しい説明で、「ケア」と「お手伝い」の違いなど学ぶことができました。また、インターネットの利用や危険性についても学ぶことができました。今の中学生にとって、大事な情報を得ることができました。

この授業を通して学んだことを、今後の生活に生かし、自分から相談することや友達の困りごとに気付けるようになってください。



普通救命講習

2月4日（火）の2～4校時にかけて、2年生で普通救命救命講習を行いました。下甌分駐所の方を講師に招き、動画で確認しながら、

人体モデルを使っての心肺蘇生法やAEDの実習等を行いました。実習中は、お互いに教え合いながら、真剣な態度で取り組んでいました。今回の講習が万が一のとき、生命を救うために大きく役立つものになることでしょう。



県学校給食・学校体育でW受賞！！

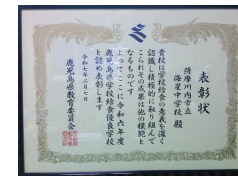
2月7日（金）に「鹿児島県学校給食優良校」に選ばれ、表彰されました。昨年度は準優良校に選ばれましたが、今年にはさらに取組を充実させた結果、優良校となりました。本校の特色でもある島立ちを意識した、「自分で作るお弁

当の日」等の取組が評価されました。また、今年度は「鹿児島県学校体育準優良校」にも選ばれW受賞となりました。保健体育の授業だけでなく、少人数の良さを生かした体力向上の取組が評価されました。

また一つ海星中の特色が評価され、大変うれしく思います。今後もさらに取組の充実を図り、魅力ある学校づくりに努めてまいります。今後も、地域の方々、保護者の方々の御協力をお願いいたします。



【学校給食】



【学校体育】

立志式

2月26日（水）に2年生は立志式を行いました。14歳を迎えるにあたり、自分の将来の目標や夢を明確にし、その誓いを立てるとともに、保護者や周りの人への感謝の気持ちを新たにすると同時に、事前学習から式当日まで取り組みました。

立志式では、生徒がこれからの目標や信念を表した言葉を掲げ、決意を発表しました。また、幼少期からの写真の動画を視聴し、最後には保護者から我が子へ激励の言葉をかけていただきました。

節目である立志式を通して、自分の将来について考えるとともに、親子の絆を深め、感動あふれる式となりました。



『居場所・絆コーナー』

今月号は、池上彰氏監修の「なぜ僕は働くのか」を紹介します。この本は、中学生や高校生に将来の働き方について考えてもらおうとして作られています。2025年を迎え、将来の夢や就きたい職業について、決意を新たにしたい人も多いかと思います。仕事をすることや世の中のしくみについても一緒に学べる本です。マンガのページもあり、読み進めやすい本です。4月からの新年度を迎える前に是非読んでみてください。明るい将来への希望がもてる本です！



月	日	曜	主な行事予定（変更の可能性あります）
3	3	月	薩摩川内いじめのない学校づくりの日
	5	水	公立高等学校学力検査～6日
	8	土	お別れ球技大会
	11	火	シェイクアウト訓練 卒業式予行・準備 入試体験発表会
	12	水	第47回卒業式
	14	金	甌ミュージアム開館前見学(1・2年生)
	25	火	修了式 離任式 PTA送別会

